

第5回 運用・監視委員会 議事要旨

1. 開催日時等

日時 令和4年7月21日(木) 8時～10時10分

場所 JST 東京本部 B1階大会議室 オンライン会議

2. 出席委員

・中曾委員長

・臼杵委員、佐藤委員、Zimmerman 委員、丸山委員(五十音順)

(全員、オンライン会議システムを利用し出席)

3. 議事

- (1)【審議】PE・PD 運用ガイドライン(一次案)
- (2)【審議】不動産・インフラ運用ガイドライン(一次案)
- (3)【審議】グローバル債券アクティブ運用ガイドライン(一次案)
- (4)【審議】グローバル株式パッシブ運用ガイドライン(一部変更)
- (5)【審議】自家運用ガイドライン(短期資産)(案)
- (6)【報告】業務概況の公表について
- (7)【報告】機構による助成資金運用の評価
- (8)【報告】令和4年度4-6月期運用実施状況(速報)
- (9)【報告】令和4年度第1四半期運用リスク・モニタリング報告
- (10)【報告】公募の審査状況について(PE・PD・不動産・インフラ運用受託機関)
- (11)【報告】オルタナティブ資産の運用受託機関公募に係る選定基準の配点見直しについて
- (12)【報告】グローバル債券運用・グローバル株式運用に係る資産管理機関(外貨建)およびオルタナティブ運用に係る資産管理機関選定結果報告
- (13)【報告】市場モニタリング体制強化に向けた運営の試行
- (14)【報告】その他

4. 議事概要

(1)【審議】PE・PD 運用ガイドライン(一次案)

○PE・PD 運用ガイドライン(一次案)について説明が行われた。投資制限の内容、ガイドラインの柔軟性等について質疑応答、意見交換が行われた。本議案は一次案であり、改めて運用・監視委員会に最終案を付議することとされた。

(2)【審議】不動産・インフラ運用ガイドライン(一次案)

○不動産・インフラ運用ガイドライン(一次案)について説明が行われた。投資制限の

内容、ガイドラインの柔軟性等について質疑応答、意見交換が行われた。本議案は一次案であり、改めて運用・監視委員会に最終案を付議することとされた。

(3)【審議】グローバル債券アクティブ運用ガイドライン(一次案)

○グローバル債券アクティブ運用ガイドライン(一次案)について説明が行われた。本議案は一次案であり、改めて運用・監視委員会に最終案を付議することとされた。

(4)【審議】グローバル株式パッシブ運用ガイドライン(一部変更)

○グローバル株式パッシブ運用ガイドライン(一部変更)について説明が行われた。投資対象等について質疑応答、意見交換が行われた。本議案は、原案どおりに議決された。

(5)【審議】自家運用ガイドライン(短期資産)(案)

○自家運用ガイドライン(短期資産)(案)について説明が行われた。本議案は、異議なく、原案どおりに議決された。

(6)【報告】業務概況の公表について

○業務概況の公表について報告が行われた。大学ファンドからの資金配分、来年度以降の公表内容等について、質疑応答、意見交換が行われた。

(7)【報告】機構による助成資金運用の評価

○機構による助成資金運用の評価について報告が行われた。

(8)【報告】令和4年度4-6月期運用実施状況(速報)

○令和4年度4-6月期運用実施状況(速報)について報告が行われた。為替ヘッジ、債券の国別比率、運用受託機関の選定等について、質疑応答、意見交換が行われた。

(9)【報告】令和4年度第1四半期運用リスク・モニタリング報告

○令和4年度第1四半期運用リスク・モニタリングについて報告が行われた。構成資産のリスク寄与度とバリュー・アット・リスクの考え方等について、質疑応答、意見交換が行われた。

(10)【報告】公募の審査状況について(PE・PD・不動産・インフラ運用受託機関)

○公募の審査状況(PE・PD・不動産・インフラ運用受託機関)について報告が行われた。運用受託機関とのコミュニケーション等について、質疑応答、意見交換が行われた。

(11)【報告】オルタナティブ資産の運用受託機関公募に係る選定基準の配点見直しについて

○オルタナティブ資産の運用受託機関公募に係る選定基準の配点見直しについて報告が行われた。

(12)【報告】グローバル債券運用・グローバル株式運用に係る資産管理機関(外貨建)およびオルタナティブ運用に係る資産管理機関選定結果報告

○グローバル債券運用・グローバル株式運用に係る資産管理機関(外貨建)およびオルタナティブ運用に係る資産管理機関選定結果について報告が行われた。

(13)【報告】市場モニタリング体制強化に向けた運営の試行

○市場モニタリング体制強化に向けた運営の試行について報告が行われた。市場変動を捕捉する指標について、意見交換が行われた。

以上